

敬老特集

2・3面

宇治市敬老会専用バス時刻表など

宇治市政だより

9/11

昭和60年
(1985年)

第713号

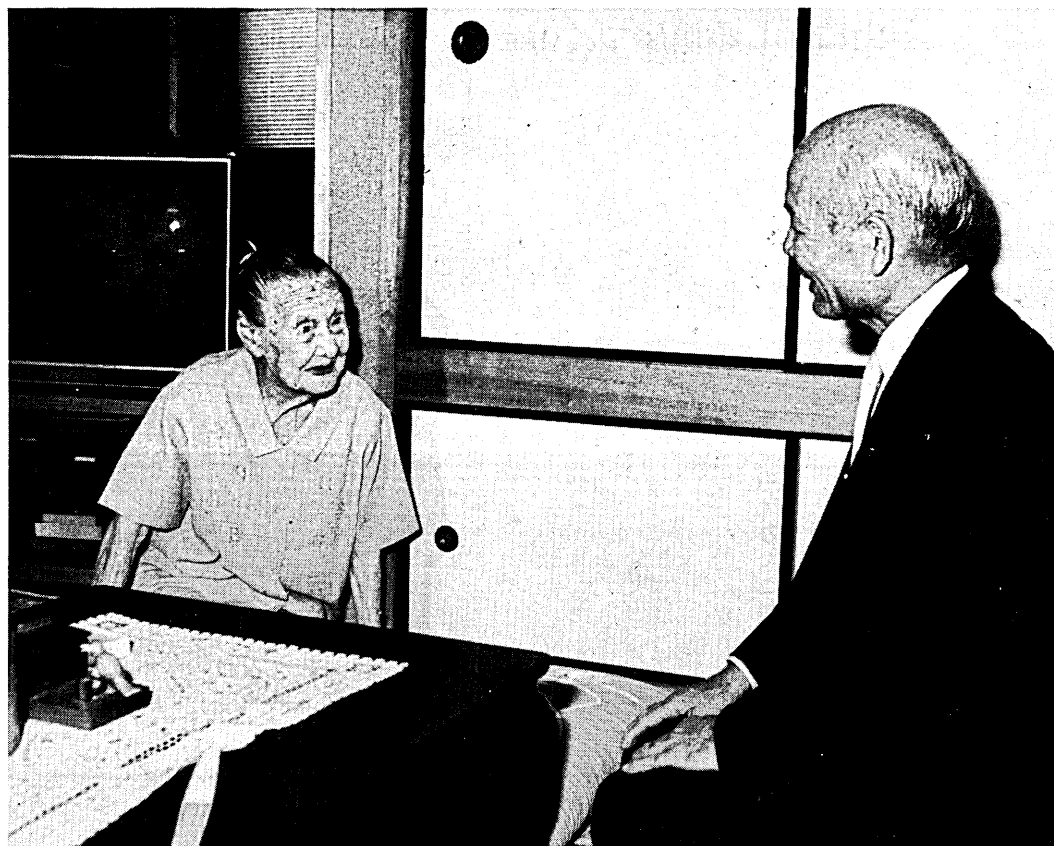
発行 京都府宇治市
編集 広報課

〒611 京都府宇治市
宇治琵琶33番地

電話 (0774)22-3141

●毎月1日・11日・21日発行

おじいちゃん、おばあちゃん長生きしてね



9月15日から老人福祉週間

95歳以上のお年寄りは15人

市長が 敬老訪問

記念品を贈りお祝い

九月十五日は敬老の日。一足早く池本市長は二日、市内の高齢者で九十九歳の西村千代さん(折居台四丁目一六)をはじめ九十五歳以上の五人のお年寄りを訪問。記念品の白扇とクッションチェア(座いす)を贈って、皆さんの長寿をお祝いしました。(写真は、九十九歳の西村千代さんの長寿をお祝いする池本市長)

市長は、初めに西村千代さん(明治十九年三月二十二日生まれ)を訪問。市長は「お元気ですね。私もあやかりたい」と祝詞。西村さ

記憶力も抜群だということです。「朝は五時に起き、夜六時には床に着くという毎日。食事は何でも食べ、特に魚が好き。朝食にキヤベツを入れた即席ラーメンが何よりも楽しみです、サイダーは一年中欠かしたことがない」との家族のお話。

「来年も百歳の記念に、寄せていただきますよ」と市長の激励に千代さんは「ありがとうございます」と答えておられました。

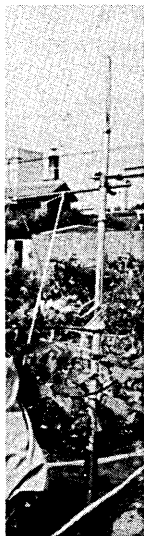
市長は、この後、木幡大瀬戸の柴田晋平さん(八)、大久保町北ノ山の土山治助さん(八)、伊勢田町砂田の熊谷チエさん(八)、菟道岡谷の堀田さとしさん(八)のお宅を訪問し、長寿をお祝いしました。

千代さんは「恥ずかしおますわ」と、しっかりした声で返答されました。西村千代さんは二男の会社役員敏夫さん(五)、敏子さん(五)夫婦と一人のお孫さんの五人暮らし。千代さんは去年の夏に、体調を崩されましたが、今は耳が遠いだけで、血圧も正常で元気そのものです。

この外、市では、おばあさんの最高齢者、小倉町西浦の内藤ことさん(九)、おじいさんの最高齢者、宇治蔭山の岳田力蔵さん(八)、宇治妙楽の左ハツさん(八)、菟道山田の糸田そのさん(八)、宇治蓮華の野洲シメさん(八)、宇治蛇塚の東田治さん(八)、横島町吹前の若原英三郎さん(八)、五ヶ庄芝ノ東の小林定治郎さん(八)、五ヶ庄一里塚の今村シカノさん(八)、木幡御園の川崎りうさん(八)に、記念品をお贈りしました。

豊かな老後のために

＝土に親しみ健康づくり＝



〔老人園芸ひろばで〕

市では、お年寄りに豊かな余暇を過ごしていただくことと、昭和五十一年から老人園芸ひろばを開設。現在、西宇治、東宇治、中宇治、伊勢田、矢落、芝ノ東の市内六カ所所で四百七十五人の六十歳以上のお年寄りが利用されています。

この老人園芸ひろばは、野菜や花づくりを楽しんでいただき、土に親しむことで健康を保ち、生産活動を通して仲間との交流を深めていただくというもので、利用されているお年寄りからは、大変好評を得ています。

昨年九月に市内で第六番目として開園した、芝ノ東老人園芸ひろばを利用されている小西勇三さん（78歳・五ヶ庄大林に在住）は、「農園に出掛けることを楽しみにしている人が多いですよ。そこには気の合う老人がおり、農作物づくりの共通の話題がはずみ、とても楽しいです。なかには、初めて鋤を持った人もいます。」



山三郎さん

「ちょっとそこまで」
自転車はやめ歩くこと

「おい、い、だれもが気になることばです。老いることを積極的に防止健康を保とうと、自分なりの方法で日々活動されているお二人に、老化防止のこつ」を伺いました。

私の実践老化防止法

70代の人に聞きました

「く、く、く、だれもが気になることばです。老いることを積極的に防止健康を保とうと、自分なりの方法で日々活動されているお二人に、老化防止のこつ」を伺いました。

趣味を楽しみ
頭を働かす

一方、お年寄りの豊かな経験と能力を生かし、短期間の仕事に従事しながら社会参加をしていただくためのシルバー人材センター。本年七月に発足して以来、会員登録は百六十二人に達しています。

会員の田中量一さん（65歳・宇治半白に在住）は、定年退職をされた後無職のまま家に居られたところ、シルバー人材センターの発足を知り、早速登録。「現在は、個人のお宅の庭掃除に従事しています。これまでは事務の仕事でしたが、畑仕事の経験もあり、体も健康なのがいい汗を流せて喜んでいきます。今後、仕事の受注が増え、多くの会員が仕事に就けると良いですね。」

シルバー人材センターは、会員登録者数と仕事の受注量が両輪となって発展していく事業です。会員の中でも、まだ仕事が無い人が多くおられます。シルバー人材センター（☎01734）では、就労の機会が増えるよう、多くの皆さんに仕事の依頼をお願いしています。

敬老特集

九月十五日は敬老の日。同時に老人福祉週間が始まります。世界一の長寿を誇る我が国でも、お年寄りを取り巻く現状には厳しいものがあります。市では、健康で豊かな老後を過ごしていただくために、老人福祉の諸制度を設けています。その中から、生きがい対策としての老人園芸ひろばとシルバー人材センターの利用者の声を聞きし、明るく健康で豊かな老後を考えてみました。

汗を流して 働く喜び シルバー人材センター

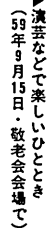
どのように耕し、植え、肥料をやれば良いのか、人の畑を見たり、話を聞いたり、全てコミュニケーションの中から学んでいきます。園芸ひろばは、利用者みんなで手入れをし、大切にしています」と野菜づくりの手を休め話してくださいました。

ご利用ください 老人福祉の諸制度

問い合わせ
福祉課（☎3141）

種別	事業	内容
寝たきり老人対策	家庭奉仕員派遣事業	身体または精神上の障害により、日常生活に支障があるおむね65歳以上の老人に対して、家庭奉仕員を派遣し、日常生活のお世話をします。
	日常生活用具給付事業	おむね65歳以上で低所得の寝たきり老人等に対し、次の用具を給付しています。特殊寝台、浴槽と湯沸かし器、マットレス、エア・バット、腰掛け便座、特殊尿器、火災警報器、自動消火器、入浴担架。
	居宅寝たきり老人特殊寝台貸与事業	身体に機能障害があつて、相当長期にわたって寝たきりで、日常生活の相当部分に介助を要する65歳以上の老人に対し、特殊寝台を無償で貸与しています。
	寝たきり老人等入浴サービス事業	おむね65歳以上で、6か月以上の寝たきり老人や重度の身体障害者・児（手帳交付1・2級）に対し、特殊入浴設備を有する施設に委託し、入浴サービスを実施。利用回数は、1人について月2回以内です。
老人一人暮らし対策	老人福祉電話設置事業	65歳以上の低所得の1人暮らし、または高齢者世帯で安否の確認・日常生活に対する助言や相談、その他電話による訪問が必要と認められる対象者に福祉電話を設置。電話料として毎月基本料金1,600円と、通話料300円を扶助します。
	乳酸菌飲料配布事業	常時ひとり暮らしで近くに身寄りがなく、日常の安否を確認する必要があると認められる70歳以上の老人に、乳酸菌飲料を配布しています。
生きがい対策	老人憩いの部屋運営事業	地域で老人の集会、クラブ活動や慰安などの場として、憩いの部屋が公民館や集会所等に設置された場合、その管理運営に要する経費について、公共施設を利用の場合は月額2,000円、民間施設を利用の場合は1開催について1,000円（ただし、月額4,000円を限度とする）を補助しています。
	老人クラブ助成事業	老後の生活を健康で豊かなものにし、老人福祉に資することを目的とする老人クラブに対して、補助金を交付しています。
その他の対策	老人用車いす貸与事業	病弱等により自力歩行が困難な65歳以上の老人に対し、通院または健康の回復を図るために、車いすを貸与しています。
	老人福祉施設保護事業	65歳以上の老人が、身体上もしくは精神上または環境上の理由および経済的理由により、居宅で養護を受けることが困難な場合は、養護老人ホームに入所することが出来ます。 65歳以上の老人が、身体上または精神上著しい障害があるために常時介護を必要とし、更に居宅で介護を受けることが困難な場合は、特別養護老人ホームに入所することが出来ます。

- ことし、めでたく八十八歳の米寿を迎えられる方は、昨年の九十二人を上回る次の百人の皆さん。敬老会の会場で赤さぶとんをお贈りします。（敬称略）
- ▲六地蔵 ▲山本 久江
▲岸 ユウ、富永 見菊
▲川西キクノ、猪家藤三郎、松尾 やす、浦原 純江、梅村 さよ、上村 福蔵、小山 於麻、間 愛三、八重惣次郎、滝本ミサヲ、山本 俊平、川上 勢つ
- ▲宇治 ▲入江 たか、桂 ひさあ、西村 アイ、曾我 政一、岩崎久次郎、久田 万代、上田庄左エ門、塚本サト、西村 豊次、新マスエ、花房 ひな、田中とみあ、西川 マサ、中川アサノ、中村ヨシエ
- ▲白川 ▲上村 志げ、村田 トミ
▲琵琶 ▲武田 虎典
▲折居 ▲安川 かほ
▲伊勢田 ▲井上 ハナ、斉藤 スエ、馬場 かよ
▲神明 ▲伊藤 ひさ、井本 孝、佐藤 シゲ、高見 はる、西川 貞恵、有岡 茂、▲羽拍子町 ▲榎本 よし、小野 ミツ、井口 ユク



／＼と「うううう」婦人青年として……。展示作品は、「解放文化祭十年のあゆみ」と題して、これまでの活動